

平成 30 年 4 月 27 日

松山河川国道事務所

愛媛大学新入生が橋梁工事を見学！

～未来の技術者が土木工事の魅力を感じ～

本見学会を通じ、土木工事の魅力や公共事業が担う役割について考える機会を提供し、未来を担う若手技術者の育成支援につなげたいと考えています。

国土交通省松山河川国道事務所と愛媛大学工学部は、現在工事を進めている松山外環状道路空港線の橋梁工事現場において、愛媛大学工学部環境建設工学科の1回生を対象とした現場見学会を開催します。

【概要】

場 所：松山河川国道事務所 及び 松山外環状道路空港線の工事現場（別紙1参照）

日 時：平成30年5月8日（火）及び5月22日（火）

13：30～16：00（予定）

行 程：別紙2参照

対 象 者：愛媛大学1回生 約100人（2日間で各50人ずつ）

見学内容：橋梁等の施工状況

【ポイント】

工事中でなければ見る事の出来ない以下の状況が確認出来ます。

① 橋梁下部工（躯体）の見学

② 測量体験

※ なお、当日は橋梁上部工についても説明します

【参 考】

松山外環状道路の概要（別紙3参照）

※ 本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取組みに関連します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

◎ 工事品質管理官：武田 融昌（たけだ みちまさ）（内線：302）

工務第二課長：柳川 克一（やながわ かついち）（内線：411）

代表 089-972-0034 直通 089-972-0614

愛媛大学 環境建設工学科

教授：岡村 未対（おかむら みつ）

直通 089-927-9820

◎：主な問い合わせ先

【記者の皆様へ】

取材を希望される方は、事前に上記の問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

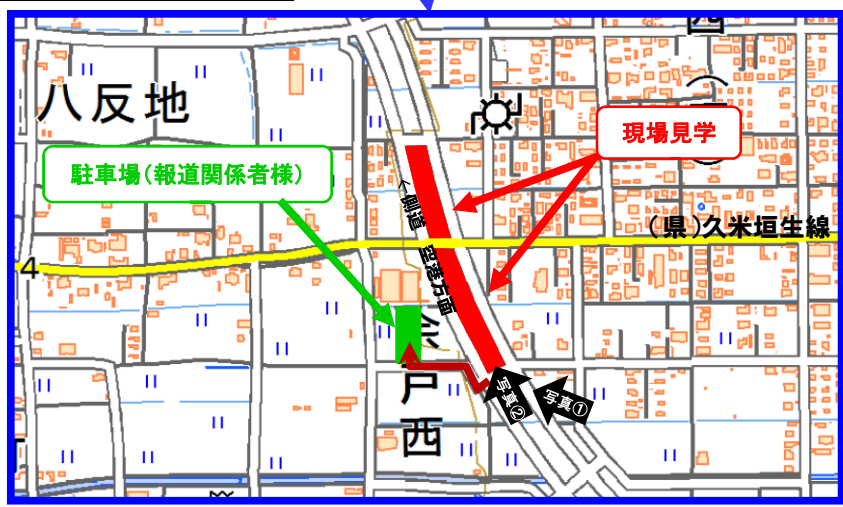
天候によっては行程が変更となる場合があります。また、大雨等により松山河川国道事務所が防災体制に入る場合は中止します。

【位置図】

別紙1



上図、口囲み部分拡大図



※報道関係者の皆様は、お手数ですが写真①「駐車場」(工事現場事務所の駐車場)へ駐車願います。
見学場所は出入口が限られますので、写真②「←出入口」からご入場ください。

【行程】

平成30年5月8日（火）、5月22日（火）

予定時刻	行程
13:30 ~ 14:15	松山河川国道事務所（2階会議室）にて概要説明
14:15 ~ 14:30	バス移動
14:30 ~ 16:00	現場見学（松山外環状道路空港線）

※当日の天候等の状況により、行程が変更となる場合があります。
※学生の移動手段は、バスを予定しています。

【4月上旬の工事状況写真】

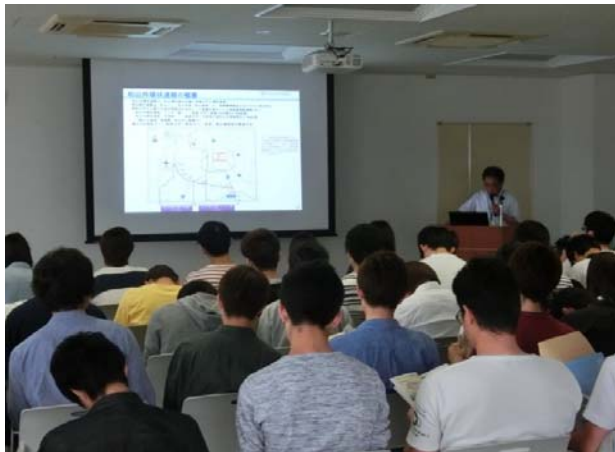


松山外環空港線(松山IC方面)



松山外環空港線(空港方面)

【昨年の状況写真】



事務所での概要説明



松山外環空港線 現場見学

松山外環状道路の概要

事業の目的

松山外環状道路とは、現在の松山環状線のさらに外側に計画された環状道路のことで、松山IC、松山空港、松山港等の広域交通拠点や地域開発拠点とのアクセス性向上、市内中心部へ流入する交通を分散し、市内の交通渋滞解消を目的とした地域高規格道路（※1）です。

松山外環状道路の内、国道33号から国道56号間の4.8kmは、国道33号松山外環状道路インター線、国道56号から主要地方道松山空港線間の3.8kmは、国道56号松山外環状道路空港線、国道33号から国道11号間の2.0kmは、国道33号松山外環状道路インター東線として、国土交通省、愛媛県、松山市が協同で整備をしています。

松山外環状道路が開通すると、市街地に用事のない車は市街地を通らずに目的地へ向かえるため、郊外から市内へ流入する交通量が減少するなど、渋滞の解消・緩和が期待されます。

※1 地域高規格道路とは、空港・港湾等の広域的交流拠点や地域開発拠点を連結すると共に、都市と周辺地域との連携強化による地域集積圏の拡大、地域集積圏間の交流促進を目的とした道路です。



この地図は、国土地理院の地理院地図に加筆したものである。